

*この記事・写真等は日経新聞社の許諾を得て転載しています。

中国の経常収支黒字は最近、膨張しており、米國などと経済摩擦を引き起こしている。黒字拡大の原因の1つは家計貯蓄率の上昇であり、人口政策などによる従属人口比率の急激な低下が背景にある。貯蓄率は二〇一〇年までは高い水準を維持し、早急な対応が必要である。

高い貯蓄率が 経常黒字を生む

中国の国民総貯蓄は国内総生産(GDP)の五〇%近くにも上り、世界一の水準を誇る。また総固定資本形成(総固定投資)も比較的高いが、貯蓄が投資を上回っているため、国全体のISバランス(貯蓄投資差額)はプラスであり、大幅な経常収支の黒字をもたらしている。



しかも、経常収支の黒字は年々増加しており、二〇〇四年にはGDPの三・六%、二〇〇五年にはGDPの七・二%にも及び、米國などの経済摩擦を引き起こしている。したがって、中国の貯蓄率の決定要因や今後の動向は世界の注目を集めている。

発展途上国の場合、国内の貯蓄が不足しており、経済発展に必要な投資を賄うために海外からの資本に頼らなければならぬことが多いが、なぜ中国の貯蓄率はこれほど高いのだろうか。本稿では、中国の貯蓄率の決定要因を調査し、今後の動向を予測する。

中国 摩擦の背景に高貯蓄

人口構成が影響

社会資本の整備など急務

証し、人口の年齢構成、利率、経済成長率、習慣形成などの影響について、明し、今後の動向を予測する。最後に政策提言を行う。中国では、政府成が家計貯蓄率の最も重要な決定要因であるといふことがわかった。

人口の年齢構成と家計貯蓄率との関係はライフサイクル仮説によって説明できる。この仮説によると、人々は若い時分に働いて所得を稼ぎ、稼働と動向について

により、子どもが相対的に多ければ多いほど家計貯蓄率が高くなる。中国の人口は、二〇一〇年までは高い水準を維持し、早急な対応が必要である。

一方、老年人口比率は五歳から五十九歳の人口に占める六十歳以上の人口の比率は一九七五年には〇・二二であり、世界平均の水準(〇・二六)を割り下り、平均寿命が著実に伸びており、老年人口比率は徐々に上がり、二〇〇五年には〇・二六にまで上昇した。これは、世界平均の水準(〇・二七)に迫った。

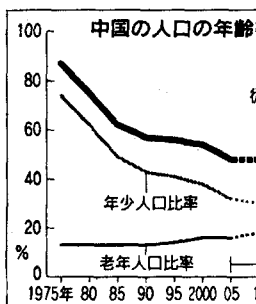
一方、老年人口比率は五歳から五十九歳の人口に占める六十歳以上の人口の比率は一九七五年には〇・二二であり、世界平均の水準(〇・二六)を割り下り、平均寿命が著実に伸びており、老年人口比率は徐々に上がり、二〇〇五年には〇・二六にまで上昇した。これは、世界平均の水準(〇・二七)に迫った。

一方、老年人口比率は五歳から五十九歳の人口に占める六十歳以上の人口の比率は一九七五年には〇・二二であり、世界平均の水準(〇・二六)を割り下り、平均寿命が著実に伸びており、老年人口比率は徐々に上がり、二〇〇五年には〇・二六にまで上昇した。これは、世界平均の水準(〇・二七)に迫った。

一方、老年人口比率は五歳から五十九歳の人口に占める六十歳以上の人口の比率は一九七五年には〇・二二であり、世界平均の水準(〇・二六)を割り下り、平均寿命が著実に伸びており、老年人口比率は徐々に上がり、二〇〇五年には〇・二六にまで上昇した。これは、世界平均の水準(〇・二七)に迫った。

一方、老年人口比率は五歳から五十九歳の人口に占める六十歳以上の人口の比率は一九七五年には〇・二二であり、世界平均の水準(〇・二六)を割り下り、平均寿命が著実に伸びており、老年人口比率は徐々に上がり、二〇〇五年には〇・二六にまで上昇した。これは、世界平均の水準(〇・二七)に迫った。

貯蓄も企業貯蓄も高いが、本稿では、最も予測しやすい家計貯蓄に着目する。我々は、一九九五年から二〇〇四年における、中国の家計調査からのデータを分析し、都市部・農村部別の貯蓄率の決定要因を調査する。以上二つの理由、年時点の水



中国の人口の年齢構成

5つの方策で

社会資本の整備

Charles Yuh Hori

いた所得の一部を貯蓄に回し、歳を取った後、退職金や年金、医療費、教育費が掛かるが、所得は稼いでいないため、子どもの多い親は他

同様に、子どもは養育費や教育費が掛かるが、所得は稼いでいないため、子どもの多い親は他

買物をする前に貯蓄をしなければならず、年金、医療保険が不十分であれば、老後、将来の医療費に備えて自ら貯蓄をしなければならぬ。

この事態を回避するための対策として、以下の5つの手段が考えられる。

①社会資本の整備 ②消費者金融制度の整備 ③社会保障制度の整備 ④一人っ子政策をはじめとする人口抑制政策の緩和 ⑤人民元のさらなる引き上げ

Charles Yuh Hori 56年生まれ。ハーバード大経済学博士。専門はマクロ経済学。主な著書に『中国の経済発展』など。